

株主メモ

Information For Shareholders

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
公告方法	電子公告（ただし、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。）
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ●郵便物送付先及び電話お問い合わせ先 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

※当社の貸借対照表及び損益計算書は、証券取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム(EDINET)にてご覧いただけます。

EDINETホームページ <https://info.edinet.go.jp/EdiHtml/main.htm>
EDINETコード 591167

株主優待制度のお知らせ

News of shareholder generous treatment system

2007年3月31日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された単元株式数(100株)以上保有の株主に、自社分譲マンションの分譲価格(消費税を除く定価)の1%を割引する「株主優待券」と一律2,000円相当額の「図書カード」を贈呈いたします。



NISSHIN
日神不動産株式会社

本社/東京都新宿区新宿五丁目8番1号
TEL.03-5360-2011 FAX.03-5360-2015
<http://www.nisshinfudosan.co.jp/>

NISSHIN
日神不動産株式会社
第33期
ビジネスレポート
2006年4月1日~2007年3月31日
証券コード番号: 8881



今期も増収・増益となり、いずれも過去最高を達成することができました。

連結売上高
575億円
(前期比8.0%増)

連結経常利益
66億円
(前期比9.0%増)

連結当期純利益
37億円
(前期比52.8%増)

分譲マンションの販売が引き続き好調だったことに加え、日神管理株式会社、日神住宅流通株式会社など連結子会社の増収もあり、連結売上高が575億75百万円に達しました。

建設事業において、当期より戸建分譲が本格稼動し営業利益の増加に寄与したことや、マンション分譲事業において仕入資金の調達コスト(支払利息)の抑制に努めた結果、連結経常利益は66億58百万円を達成しました。

連結売上高、連結経常利益の増加を受け、大きな特別損失もなかったことから、連結当期純利益は37億76百万円となり、前期に引き続き過去最高利益を更新することができました。

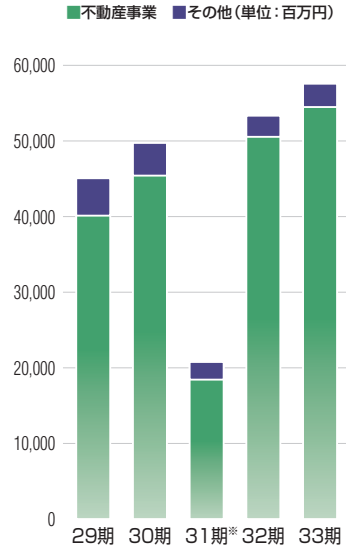
●連結業績の推移

(百万円未満四捨五入)

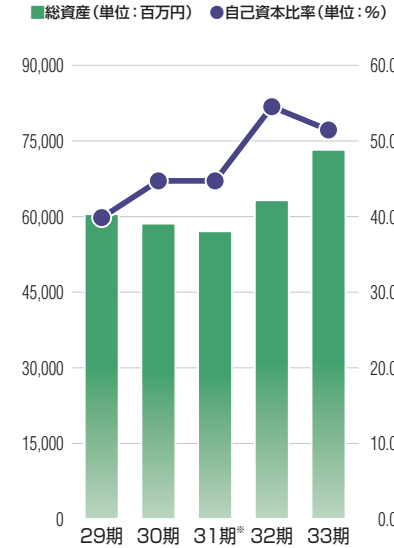
決算期	第29期	第30期	第31期*	第32期	第33期
売上高 (百万円)	45,074	49,742	20,776	53,330	57,575
営業利益 (百万円)	4,840	5,233	1,665	6,299	6,689
経常利益 (百万円)	4,409	4,841	1,504	6,109	6,658
当期純利益 (百万円)	2,244	2,170	842	2,472	3,776
総資産 (百万円)	60,487	58,617	57,090	62,806	73,114
自己資本比率 (%)	39.4	44.2	46.5	54.4	51.4

*第31期は決算期変更のため2004年10月1日から2005年3月31日までの6ヶ月間となっております。

連結売上高

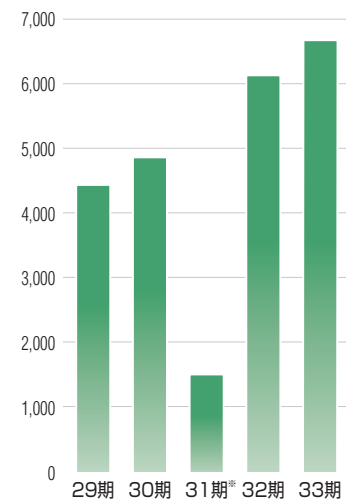


総資産・自己資本比率



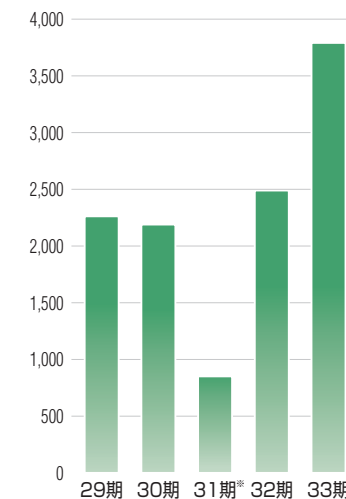
連結経常利益

(単位: 百万円)



当期純利益

(単位: 百万円)



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

第33期(2006年4月1日から2007年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当期の当不動産業界とりわけマンション販売業界の業況は個人消費の回復に伴い全体として堅調に推移いたしました。当社の販売エリアである首都圏におきましても堅調に推移いたしました。首都圏郊外では販売価格の上昇により在庫物件が増加するなど、供給地域や物件の企画力により、企業業績が二極化する傾向が見られました。

このような状況のもと、当社におけるマンション分譲事業は、各エリアにおいて供給地域を限定することにより在庫リスクの低減を図るとともに、高品質のマンションを供給した結果、増収となり過去最高益を達成することができました。ブランド別では、ファミリー向けの「日神パレステージ」シリーズマンションが、供給エリア、販売価格、商品企画を一棟ごとに吟味することにより好調を継続することができました。更に単身者・デックス向けの「日神デュオステージ」シリーズマンションも、東京23区を中心とした従来の供給に加え、横浜市内での供給を行うなどエリアを拡大した結果、好調を持続することができました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は575億75百万円、経常利益は66億58百万円、当期純利益は37億76百万円となりました。

今後とも、株主の皆様のご要望、ご期待に沿えるよう努力いたす所存でありますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

代表取締役会長
最高経営責任者(CEO) 神山 和郎

代表取締役社長
最高執行責任者(COO) 荒 一雄

Palacestage

家族団欒の時間を心地よく過ごす。自然と調和しながら永く暮らす。

日神パレステージ 愛甲石田ヴィジオール

環境にこだわった良質の地で、ご家族に新鮮なつくりぎを提供します。

愛甲石田にゆかりのアイヌ語Irisは、ギリシャ語で「虹」の意。虹の七色(紫・藍・青・緑・黄・橙・赤)の頭文字を連ねた“VIBGYOR”がその名の由来です。3LDKを中心に、全21タイプの多彩で、しかも広さと開放感を追求したゆとりある住空間を揃えています。全住居の約80%を南向きに配棟し、寝室、子ども部屋、和室など、一人ひとりの個性を尊重できる居室バリエーションが豊富です。また、敷地内に100%を確保された駐車スペースは、ウォールで囲うなど、美観と安全性を配慮しています。



愛甲石田は、本厚木と伊勢原に挟まれた住宅地として落ち着いた雰囲気があります。ヴィジオールが立地する場所は、緩やかな高台で眺望も良く、隣地に公園があるのでお子様も安心して遊ぶことができます。駅前ショッピングゾーン周辺には金融機関や各種クリニックもあり、また休日には相模川沿いのツーリングも楽しめる自然環境も魅力です。



日神パレステージ せんげん台

全戸南向き、日当たりと風通しと開放感をコンセプトにした家族のコミュニティ空間です。

日神パレステージ せんげん台は、外観をアースカラー基調にモダンなホワイトを配した免震構造で、全41戸の約2/3にあたる27戸が角住居です。2箇所以上の開口部、2面採光のつくりで、明るい陽射しと風通しの良さを実現し、リビング・ダイニングと和室をあわせた約18.3畳〜約20畳の広さは、家族団欒のスペースとして開放感あふれる空間です。エントランスホールは、壁に天然大理石を配し、天然御影石・ボーダータイル・木目調パネルをアクセントに取り入れて優雅さと重厚感を演出しています。

東武伊勢崎線の準急が停車する「せんげん台」から徒歩3分という好立地。駅ビルが大型商業施設で買物が便利であるとともに、家族で汗を流せるスポーツ施設も近くに数多く存在します。また、総合病院や小中学校などの教育施設、各種金融機関も徒歩圏内に点在していますのでたいへん便利です。



日神パレステージ 板橋

北区景観百選、人気のスポットに人生の楽しさを演出してくれる住空間があります。

「都市生活と静かな私的空間の高いレベルでの調和」をコンセプトに、格調と上質さを追求した高級感あふれるクオリティマンションが日神パレステージ 板橋です。JR埼京線「板橋」駅から徒歩から続く桜並木が有名な北区滝野川7丁目界隈は、北区の景観百選にも選ばれている人気スポット。エントランスすぐ横で、春には美しい桜が出迎え、外観はシックなフォルムでその存在感を醸し出し、道行く人に新鮮な印象を与えるだけでなく、住む人が誇りを感じるデザインインパクトがあります。



桜で有名なこの地域には、1ブロック歩くと滝野川市場通り商店街があり、道路両側に60を超える店舗が構えられ、賑わいある一面を形成しています。日常の買物は、こうした商店街を利用するのが便利です。ビッグタウンの池袋まですぐ近くという好立地なので、大型百貨店や各種商業施設を利用するのもたいへん便利です。



DUO STAGE

都市型のパーソナル空間を追求。利便性と落ち着いた住環境を演出。

日神デュオステージ 浅草寿町

都心の各拠点へ自在にアクセス。しかも機能性を重視したルームプランが魅力です。

三社祭、隅田川花火大会などで有名なアミューズメント・シティ「浅草」に隣接。江戸の伝統と現代が融合する街並を肌で感じるこのエリアで、機能性と上質なルームプランを提供するのが、日神デュオステージ 浅草寿町です。12階建て、安心のセキュリティと使いやすい充実した収納スペース、バルコニーからの爽やかな風を感じる洋室／ダイニングなど、自由な発想と個性を活かす居住空間としてお使いいただけます。グレーとホワイトタイルのツートンが街に美しく映え、落ち着いた雰囲気のエントランスホールも特徴的です。



都心の主要部を駆け抜ける東京メトロ銀座線の起点駅「浅草」から一つ目の「田原町」に程近い好立地な条件を備えています。また、徒歩7分のところにある「蔵前」から都営大江戸線を利用すれば、汐留、六本木などの東京中心部はもちろん、近郊のさまざまなポイントへも軽快にアクセスできます。駅前には深夜営業のスーパー、近くには複合ショッピングビルもあります。



日神デュオステージ 御徒町

買物、交通アクセス、芸術鑑賞など、たくさんの利便性を備えています。

日神デュオステージ 御徒町は、都市生活を満足させてくれる地上13階建てのマンションです。シンプルなフォルム、そしてシックなアースカラーのタイルに包まれ、都会のオフィスビル群の中にあっても、その存在感をしっかりと発揮しています。エントランスは自然石をアクセントにした贅沢な演出を施しています。セキュリティに配慮したオートロックを採用しているだけでなく、郵便受けもウォールスルータイプです。また、全戸／全居室がフローリングで、家具などをゆとりをもって配置できるように考慮されています。



JR「御徒町」徒歩5分、東京メトロ日比谷線「仲御徒町」徒歩2分、都営大江戸線「上野御徒町」徒歩4分、東京メトロ銀座線「上野広小路」徒歩9分というように、目的地に合わせて利用駅を選べる便利な立地が魅力です。アメ横や老舗百貨店も近くにあるので買物にも不自由することなく、上野公園まで行けば、博物館や美術館で文化・芸術に触れ親しむことができます。



日神デュオステージ 池袋

ビッグタウンで暮らすためのさまざまな条件を備えた都市住空間です。

日神デュオステージ 池袋は、全戸が朝日に向う東向きのシャープな15階建てタワー型マンションです。1フロアに4〜5戸というプライバシーを守りやすいフロアプランで、ビッグタウン池袋で快適に暮らすためのテーマを追求しました。機能性と実用性を求める都会生活者のために、2室を一体的に使えるダイニングと洋室の間のフルオープンタイプの間仕切り、壁一面のワイドな収納、要所に配置された物入れなどで室内をプランニングしています。また、照明設備に工夫を凝らした落ち着いた雰囲気のエントランスも特徴です。



池袋は、JR、私鉄、地下鉄が計6路線乗り入れるビッグターミナル駅です。都心や新都心へのアクセスが便利であることはもちろん、埼京線と相互乗り入れするりんかい線や湘南新宿ラインを利用すれば、お台場・横浜・湘南海岸方面のレジャースポットへもスムーズに足を伸ばせます。また、デパ地下コーナーで、多彩な食品に出会える大手百貨店もあるので便利です。



住む人の安全と安心を考える責務から、より高いレベルで品質を追求します。

皆さまに快適なマンションライフをお過ごしいただくために、日神不動産では全体構造はもちろん、使用する建材や採用システム、さらに細部にわたる部材まで、徹底的に追求することを当然の取り組みとして行っています。



住宅性能評価を常に取得しています。

当社のマンションは、必ず「住宅性能評価書」を取得し、お客さまに安心して居住していただける配慮を実践しています。住宅性能評価には「設計住宅性能評価」と「建設住宅性能評価」があり、2つの性能評価でマンション全体の基本性能を客観的に把握できるものです。国が指定した第三者評価機関が厳しいチェックを行い、トラブルが発生した際には、指定住宅紛争処理機関を利用して対処できるなどの利点があります。



設計住宅性能評価

国が指定する第三者機関が、共通のルールに基づいて住宅品質・性能を評価して表示するものです。主な評価項目として、構造躯体の劣化対策、省エネルギー性、火災時の安全性などがあります。



建設住宅性能評価

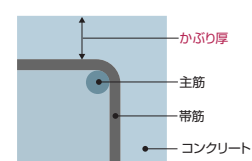
設計住宅性能評価された設計図書に従って工事が実行されているかを、専門の評価員が現場に直接立入って確認・検査し、その性能を評価するものです。

マンションの随所に劣化・耐久対策を行っています。

●コンクリート

当社では、セメントに対する水の割合を低くして、ひび割れにくいコンクリートを使用しています(水セメント比55%以下、単位水量185kg/m³以下)。屋内部分については、建築基準法に定められた数値(30mm以上)に10mmプラスしたかぶり厚(鉄筋を包むコンクリートの厚さ)、外気に接する屋外部分については、鉄筋のかぶり厚をさらに10mmプラス(40~50mm)し、コンクリートの中気化対策を施しています。

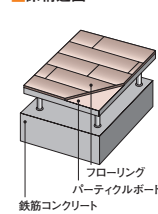
■鉄筋コンクリートの断面



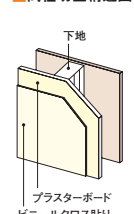
●壁・床

壁や床にもプライバシー保護などの快適に暮らすための対策を行っています。基本設計の段階から耐久性や遮音性能を高める配慮を行い、将来のリフォームやメンテナンスを容易にする二重床構造を採用。壁構造においても、戸境壁を180mm・200mm・250mm、外壁には150mm・180mm・200mm厚コンクリートに加え約25mmの断熱材を施しています。

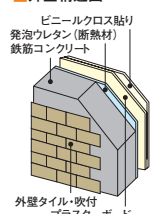
■床構造図



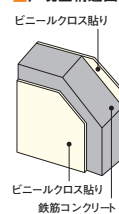
■間仕切壁構造図



■外壁構造図



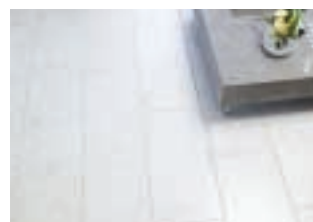
■戸境壁構造図



●遮音等級LL-45

居住する上で階下住人への配慮として、歩く音や物を落とした時の反響音など、気になる生活音を軽減するために、遮音等級LL-45の置床システムを採用しました。

※床の遮音性能は日本工業規格(JIS)で定められた方法により実験室等で測定した数値であり、実際の状況・環境での値とは異なる場合があります。

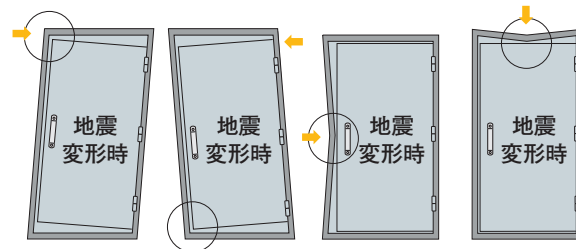


軽量床衝撃音	遮音等級	生活実感
ほとんど聞こえない	LL-40	気がねなく生活できる
サンダル音は聞こえない	LL-45	少し気をつける
ナイフの落下音は聞こえる	LL-50	やや注意して生活する
スリッパ音でも聞こえる	LL-55	注意すれば問題ない
はしの落下音が聞こえる	LL-60	お互いに我慢できる程度

一瞬にして財産を奪う地震に対し、さまざまな取り組みを行っています。

●対震枠付玄関ドア

ドア枠とドアの間に、ある程度のクリアランスを確保した対震ドア枠を採用。地震の際、ドア枠に変形が生じても玄関ドアの開放が可能です。避難通路を確保し、安全性を高めます。

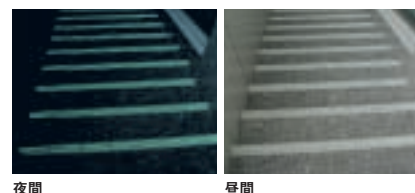


●エレベーター管制

エレベーターには、地震を感知した際に最寄階に自動停止させる「地震時自動管制装置」を採用。また、停電時にも停電灯を点灯したまま最寄階に止める「停電時自動着床装置」を設置しています。

●蓄光タイル

階段の段差部には蓄光材をコーティングしたタイルを使用しています。これは、停電時や夜間災害の非常誘導時に有効です。



その他にも快適な暮らしを演出する構造が施されています。

お子様からお年寄りまで安心して毎日を過ごせるよう、住戸内の床段差をなくしたフラットフロア設計を採用。またシックハウス対策として、ノンホルムアルデヒドタイプの接着剤を使用しています。フローリングと壁クロスには、最もホルムアルデヒドの放散量の少ない建材に区分されるものを使用し、床・壁などの合板や、建具・システムキッチン・洗面化粧台の面材には、低ホルムアルデヒドの建材を使用しています。また、住戸窓には、T-2仕様(30等級)のエアタイトサッシュを採用し、気密性を高め、外部からの騒音を軽減するように配慮しました。

充実したセキュリティシステムで、不審者などの対策も万全です。

●24時間集中管理システム

当社のマンションでは、24時間集中管理システムを採用しています。例えばモニター付オートロックは、中央制御装置を介して管理室に通じています。各住戸に備えられた非常警報装置は管理室と警備会社に直結し、異常事態が発生した場合は、非常ボタンを押せば24時間迅速に駆けつける体制が整っています。また住戸内には火災感知器も備えられています。

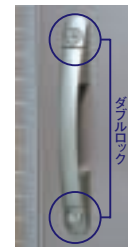
●モニター付オートロックシステム

風除室からの呼び出しに応じて、住戸内のインターホンで来訪者をチェックして確認した後にオートロックを解錠するため、不審者の侵入をシャットアウトできます。また、各住戸の玄関でも再度確認できる二重チェックシステムなのでさらに安心です。

防犯用の各種アイテムが、精度の高い安心をお届けします。

●高性能プログレップシリンダー

2WAYロータータンブラー方式とロッキングバー方式を組み合わせたハイセキュリティシリンダーを玄関ドア2ヶ所に設置。ピッキングなどの不正解錠やドリル破壊にも高い抵抗力があります。キーはリバーシブルタイプで操作性にも優れています。



●防犯サムターン

玄関ドアの屋内側にあるサムターン(つまみを回転させるタイプの錠)には「スイッチ式のサムターン」を採用しています。外部から器具などでつまみを回して解錠される「サムターン回し」という手口に対しても高い防犯性を発揮します。

●広角ドアスコープ

視角が従来のドアスコープと比べて広範囲なため、来訪者の全身を確認することができます。また、逆スコープでの外部から室内ののぞき見犯罪も防止します。



●鎌デッドボルト

デッドボルトが鎌状になっていますので、ボールなどの器具で強引にこじあげようとしても、錠が外れにくく不正解錠しにくい構造です。

●防犯監視カメラ

敷地内・建物内には防犯監視カメラを各所に設置し、管理室でのモニター監視で犯罪を抑制します。

※本文掲載の写真、イラストは全て参考です。

日神住宅流通株式会社 渋谷営業所開設

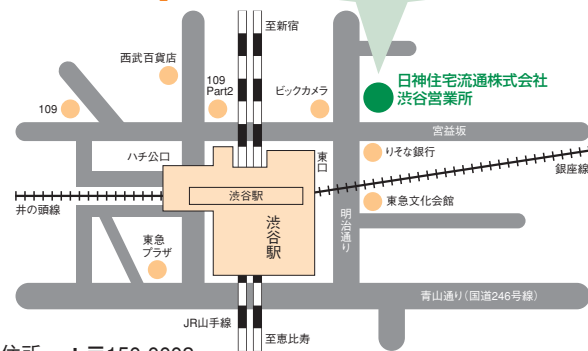


日神住宅流通株式会社は、日神グループ内において、プロパティマネジメントの中核を担う会社です。同社では本年2月にお客様の利便性向上のため、これまでの新宿本社、横浜支店に加え、渋谷営業所を開設いたしました。渋谷駅から徒歩1分という好立地ですので、賃貸物件をお探しのお客様、ぜひお立寄りください。



地下鉄半蔵門線渋谷駅11番出口を出てすぐ、1Fに三井住友銀行ATMがあるビルの2Fです。

Access Map



住所 : 〒150-0002
東京都渋谷区渋谷一丁目14番14号
TEL : 03-3406-2011
FAX : 03-3406-2012
メール : chintai.s@nisshin-jr.co.jp

プロパティマネジメントとは

投資不動産の収益を高めるため、不動産の管理業務、修繕業務を監督指揮する不動産管理運営業務を指します。

不動産投資信託 (REIT) において、REITの運用会社として投資判断業務や賃貸方針、管理方針を策定するアセットマネジメントとともに、不動産証券化業務の中心に位置付けられています。

<http://www.nisshinfudosan.co.jp/>

ホームページをリニューアルします。
(2007年7月中旬完成予定)



当社は、迅速かつ適切な情報開示を行うために、ホームページを活用して直近のプレスリリースや決算発表資料、株主優待情報などIR情報を提供しております。また、当社及び当社物件への理解を深めていただくために、会社概要やグループ企業紹介などとともに、分譲マンションや賃貸物件を地域別に検索できるページを設けて紹介しております。今後も、当社の基本方針に則り情報開示いたしますので、ぜひご利用ください。

●主な連結子会社

会社名	当社の出資比率	事業内容
日神建設株式会社	100.0%	戸建住宅の設計、施工、営繕等
日神管理株式会社	100.0%	不動産の管理及び大規模修繕工事等
グッドリフォーム株式会社	100.0%	建物室内外のリフォーム業
日神住宅流通株式会社	100.0%	不動産の賃貸管理及び仲介業等
株式会社平川カントリークラブ	100.0%	平川カントリークラブ(千葉県)の運営
日神ファイナンス株式会社	71.2%	マンション購入者に対する住宅ローン保証及び住宅資金の貸付

上記の他に国内、海外を合わせグループ会社4社があります。

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	当期 (2007年3月31日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	59,935	49,954
現金及び預金	31,852	25,853
販売用不動産	4,331	2,476
不動産事業支出金	20,775	19,209
その他流動資産	2,978	2,417
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	13,179	12,852
有形固定資産	7,983	8,301
建物及び構築物	2,444	2,593
土地	4,574	4,594
その他有形固定資産	965	1,114
無形固定資産	1,093	1,200
のれん	1,070	—
連結調整勘定	—	1,115
その他無形固定資産	22	85
投資その他の資産	4,103	3,351
長期貸付金	2,042	2,026
投資有価証券	1,007	943
繰延税金資産	681	615
その他投資等	1,715	924
貸倒引当金	△1,341	△1,158
資産合計	73,114	62,806

科目	当期 (2007年3月31日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	25,995	19,597
支払手形及び買掛金	10,749	8,162
短期借入金	10,718	6,465
未払法人税等	1,713	1,748
賞与引当金	169	171
その他流動負債	2,647	3,052
固定負債	9,431	8,892
長期借入金	7,191	6,638
退職給付引当金	449	450
役員退職慰労引当金	264	273
債務保証損失引当金	596	584
その他固定負債	931	947
負債合計	35,426	28,489
少数株主持分	—	135
資本の部		
資本金	—	10,104
資本剰余金	—	419
利益剰余金	—	23,717
株式等評価差額金	—	203
為替換算調整勘定	—	△239
自己株式	—	△22
資本合計	—	34,182
負債、少数株主持分及び資本合計	—	62,806
純資産の部		
株主資本	37,653	—
資本金	10,110	—
資本剰余金	425	—
利益剰余金	27,142	—
自己株式	△23	—
評価・換算差額等	△94	—
その他有価証券評価差額金	139	—
為替換算調整勘定	△233	—
少数株主持分	128	—
純資産合計	37,687	—
負債及び純資産合計	73,114	—

●連結損益計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	当期 (2006年4月1日~2007年3月31日)	前期 (2005年4月1日~2006年3月31日)
売上高	57,575	53,330
売上原価	44,797	41,309
販売費及び一般管理費	6,089	5,722
営業利益	6,689	6,299
営業外収益	317	171
受取利息及び受取配当金	53	23
その他	264	148
営業外費用	348	360
支払利息	296	320
その他	52	40
経常利益	6,658	6,109
特別利益	16	99
特別損失	104	1,770
固定資産売却損	—	1,188
その他	104	582
税金等調整前当期純利益	6,570	4,438
法人税、住民税及び事業税	2,822	2,082
法人税等調整額	△22	△109
少数株主損失	7	8
当期純利益	3,776	2,472

●連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	当期 (2006年4月1日~2007年3月31日)	前期 (2005年4月1日~2006年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,273	6,574
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,948	△951
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,460	△3,251
現金及び現金同等物期末残高	12,402	9,618



●連結株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

当 期 (2006年4月1日~2007年3月31日)	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2006年3月31日残高	10,104	419	23,717	△22	34,218	203	△239	△36	135	34,317
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	6	6	—	—	12	—	—	—	—	12
剰余金の配当	—	—	△352	—	△352	—	—	—	—	△352
当期純利益	—	—	3,776	—	3,776	—	—	—	—	3,776
自己株式の取得	—	—	—	△2	△2	—	—	—	—	△2
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△63	5	△58	△7	△65
連結会計年度中の変動額合計	6	6	3,425	△2	3,435	△63	5	△58	△7	3,370
2007年3月31日残高	10,110	425	27,142	△23	37,653	139	△233	△94	128	37,687

●貸借対照表 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	当期 (2007年3月31日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	54,705	45,032
現金及び預金	28,937	22,795
販売用不動産	4,252	2,406
不動産事業支出金	20,775	19,227
その他流動資産	741	603
固定資産	12,488	11,997
有形固定資産	5,198	5,268
建物	1,806	1,884
土地	3,367	3,350
その他有形固定資産	24	33
無形固定資産	5	5
投資その他の資産	7,286	6,724
投資有価証券	589	545
関係会社株式	2,720	2,720
長期貸付金	1,697	2,019
繰延税金資産	996	944
保証金	99	99
会員権	84	84
保険積立金	194	185
その他投資等	934	142
貸倒引当金	△27	△16
資産合計	67,193	57,029

科目	当期 (2007年3月31日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	22,096	15,429
支払手形	10,454	7,918
短期借入金	1,040	690
一年以内返済予定長期借入金	7,747	3,600
未払法人税等	1,537	1,591
前受金	405	654
預り金	267	333
賞与引当金	100	116
その他流動負債	547	527
固定負債	7,923	7,677
長期借入金	6,787	6,543
長期未払金	4	8
退職給付引当金	449	450
役員退職慰労引当金	264	273
投資損失引当金	386	369
その他	34	34
負債合計	30,020	23,106
資本の部		
資本金	—	10,104
資本剰余金	—	419
資本準備金	—	419
利益剰余金	—	23,219
利益準備金	—	169
任意積立金	—	20,100
当期末処分利益	—	2,950
株式等評価差額金	—	203
自己株式	—	△22
資本合計	—	33,923
負債及び資本合計	—	57,029
純資産の部		
株主資本	37,034	—
資本金	10,110	—
資本剰余金	425	—
利益剰余金	26,523	—
自己株式	△23	—
評価・換算差額等	139	—
その他有価証券評価差額金	139	—
純資産合計	37,173	—
負債及び純資産合計	67,193	—

●損益計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	当期 (2006年4月1日~2007年3月31日)	前期 (2005年4月1日~2006年3月31日)
売上高	51,062	47,861
売上原価	41,191	38,001
販売費及び一般管理費	3,638	3,848
営業利益	6,232	6,011
営業外収益	185	80
受取利息及び受取配当金	73	40
その他	112	40
営業外費用	208	237
支払利息	190	235
その他	18	2
経常利益	6,210	5,854
特別利益	1	63
特別損失	29	1,218
固定資産売却損	—	1,188
その他	29	30
税引前当期純利益	6,181	4,699
法人税、住民税及び事業税	2,523	2,030
法人税等調整額	3	△103
当期純利益	3,655	2,772
前期繰越利益	—	178
当期末処分利益	—	2,950

●株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

当 期 (2006年4月1日~2007年3月31日)	株主資本								評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算差額等 合計
2006年3月31日残高	10,104	419	419	169	20,100	2,950	23,219	△22	33,720	203	203	33,923
事業年度中の変動額												
新株の発行	6	6	6						12			12
剰余金の配当						△352	△352		△352			△352
利益準備金の積立				131		△131	—		—			—
別途積立金の積立					2,200	△2,200	—		—			—
当期純利益						3,655	3,655		3,655			3,655
自己株式の取得								△2	△2			△2
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)										△63	△63	△63
事業年度中の変動額合計	6	6	6	131	2,200	973	3,304	△2	3,314	△63	△63	3,251
2007年3月31日残高	10,110	425	425	300	22,300	3,923	26,523	△23	37,034	139	139	37,173

●利益処分計算書 (単位:百万円)

百万円未満を四捨五入しております。

科目	前期 (2006年6月27日)
当期末処分利益	2,950
利益準備金	131
配当金 (1株につき15円)	352
任意積立金	2,200
合計	2,683
次期繰越利益	268

●発行可能株式総数.....74,000,000株

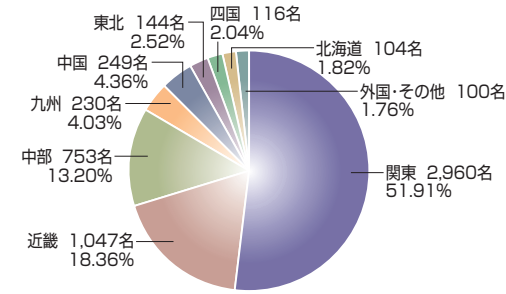
●発行済株式総数.....23,471,730株

●株主総数.....5,703名

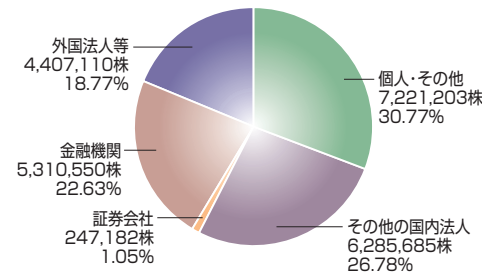
●大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
エヌティファクター株式会社	5,752,500	24.51
神山和郎	3,115,090	13.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,542,300	6.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,489,600	6.35
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	703,120	3.00
日神不動産社員持株会	696,317	2.97
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー 505019	663,200	2.83
ルクセンブルグオフショアジャスティックレンディングアカウント	600,000	2.56
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	362,600	1.54
エイチエスピーバンクビーエルシーアカウントアトランティスジャパングループスファンド	357,700	1.52

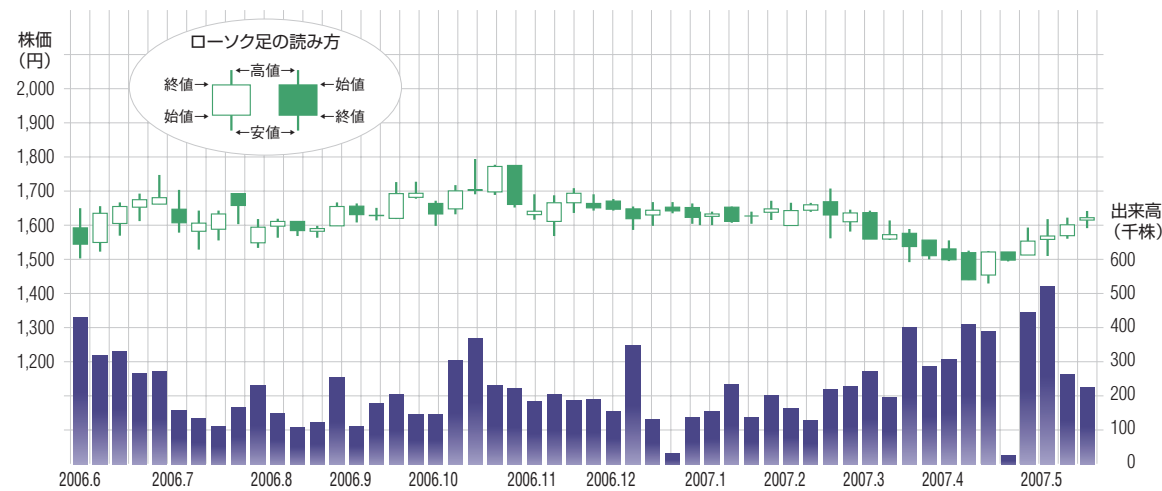
●地域別分布状況 (株主比率)



●所有者別分布状況 (持株比率)



●株価と出来高の推移 (週足)



●商号 日神不動産株式会社

●設立 1975年3月

●本店 東京都新宿区新宿五丁目8番1号

●横浜支店 横浜市神奈川区鶴屋町二丁目20番地の1

●大宮支店 さいたま市大宮区大門町三丁目42番地5

●千葉支店 千葉県船橋市本町一丁目3番1号

●資本金 101億円 (2007年5月31日現在)

●従業員数 グループ従業員数566名(2007年5月31日現在)

●事業内容 自社ブランドマンション「日神パレステージ」
「日神デュオステージ」の企画・開発・販売、
ビル・マンション賃貸業務、不動産業務全般

●役員

代表取締役会長 最高経営責任者(CEO)	神山和郎
代表取締役社長 最高執行責任者(COO)	荒一雄
取締役兼執行役員専務(横浜支店長)	佐藤哲夫
取締役兼執行役員専務(経理・財務・広報担当)	藤岡重三郎
取締役兼執行役員専務(開発事業・設計担当)	堤幸芳
取締役兼執行役員専務(本店長兼千葉支店長)	大貫康和
取締役兼執行役員(総務・内部統制担当兼監査室長)	細根 菜
取締役兼執行役員(本店第1営業部長)	黒柳 誠
常勤監査役	倉野 十一郎
常勤監査役	大橋 國雄
監査役	仲野 滋夫
監査役	吉田 修一

●組織図

